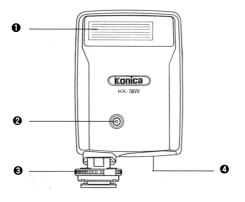
# **Konica**

**HX-18W** 

使用説明書

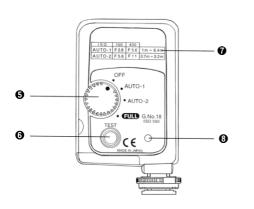


# 各部の名称



(正面)

- ●発光部
- ❷受光窓
- ❸シューロックねじ
- ❹電池ぶた



(背面)

⑤ロータリースイッチ (電源/モード切換え)

**⊙**テストフラッシュボタン

₫露出表

③パイロットランプ

### 1. 電池の入れ方(使用電池: 単三形アルカリ乾電池2本または二カド電池2本)

- 1)電池ぶたを図のようにスライドさせて開けます。
- 2)電池2本を電池ケース内の表示に従って正しく入れます。(このとき、シューロックねじの切欠部を電池に合せてください。)
- 3)電池ぶたを閉じます。

#### <ご注意>

電池は市販のものをお買い求めください。

電池は必ず2本とも同じ種類のものを使用してください。

電池の+、-を間違えますと発光しないだけでなく、電池の液漏れや破裂の原因となりますので、必ず確認してください。

ニカド電池をご使用の場合は、市販のニカド電池専用充電器で充電したものを使用してください。本体に入れたまま充電はできません。

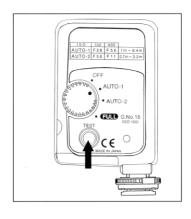


## 2. テスト発光

- 1)ロータリースイッチをAUTO-1に合せます。 電源が入り充電が開始されます。
- 2)パイロットランプの点灯を確認します。
- 3)テストフラッシュボタンを押してフラッシュが発光すると正常です。
- 4) 発光を確認した後は、ロータリースイッチをOFFの位置に合せて、電源を切ってください。

#### フラッシュストップ機構

フラッシュをカメラに取付けたまま、フラッシュを一時的に使用しない場合、ロータリースイッチをOFFにすれば、カメラのシャッターボタンを押してもフラッシュは発光しません。

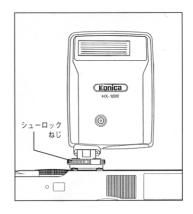


## 3. カメラへの取付け方

- ロータリースイッチをOFFの位置に合せます。シューロックねじをゆるめ、カメラのホットシューに止まるまで差し込みます。
- 2)シューロックねじを締め付けて固定します。

<コニカ HEXAR RF以外のカメラで使用する場合> ホットシュー付きカメラでご使用になれます。 AUTO-1、AUTO-2では自動調光、FULLではマニュアルフラッシュとして使用できます。

- \*詳しくは、使用するカメラの説明書に従ってください。
- \*フォーカルプレンシャッターカメラの場合は、同調する シャッター速度をご確認ください。

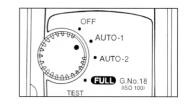


## 4. 自動調光撮影(AUTOの場合)

オート有効距離内で使用する限り、距離によってフラッシュが光量を自動的に調整しますので、カメラの絞り値を変えることなく正しい露出が得られます。

詳しくはカメラ本体の使用説明書「フラッシュ撮影」の項を ご覧ください。

- 1)カメラの電源をONにしてから、ロータリースイッチを図のようにAUTO-1またはAUTO-2の位置に合せます。
- 2)使用フィルム感度(ISO)に合った絞り値(F)をカメラにセットします。



#### <ご注意>

被写体に比べバックが極端に黒く反射率の低いような場合は約半絞り絞り込み、真白い壁のように反射率の高い場合は約半絞り開いてください。

デイライト撮影など特殊な撮影はマニュアル(FULL)にしてご使用ください。

### <フィルム感度別オート絞り値と有効距離>

1) AUTO-1

ISO 800

有効距離 : 1 m~6.4 m

フィルム感度 オート絞り値 ISO 25 F 1.4 F 2 ISO 50 ISO 100 F 2.8 ISO 200 F 4 ISO 400 F 5.6

F 8

2) AUTO-2

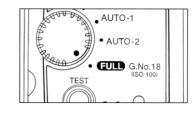
有効距離 · 0 7 m ~ 3 2 m

· 日 X// ICE 网比 •	0.7111. 3.2111				
フィルム感度	オート絞り値				
ISO 25	F 2.8				
ISO 50	F 4				
ISO 100	F 5.6				
ISO 200	F 8				
ISO 400	F 1 1				
ISO 800	F 1 6				

<sup>\*</sup>フィルム感度が変わっても絞り値が変わるだけで、オート撮影できる距離は変わりません。

# 5. フル発光撮影(マニュアルの場合)

- 1)カメラの電源をONにしてから、ロータリースイッチを図のようにFULLの位置に合せます。
- 2)下表から使用フィルム感度(ISO)と撮影距離(m)との交わった所の絞り値(F)をカメラにセットします。
  - \*下表に記載されていないフィルムをご使用の場合は、 ガイドナンバー(GN)表から計算して絞り値をお求めく ださい。



#### <露出表>

1 S O 距離 (m)	1.1	1.6	2.2	3.2	4.5	6.4	9
ISO 100	F 1 6	F 1 1	F 8	F 5.6	F 4	F 2.8	F 2
ISO 200	F 2 2	F 1 6	F 1 1	F 8	F 5.6	F 4	F 2.8
ISO 400	- 7	F 2 2	F 1 6	F 1 1	F 8	F 5.6	F 4

### <ガイドナンバー(GN)表>

150	2 5	5 0	1 0 0	200	4 0 0	8 0 0	1000
GN	9	1 3	1 8	2 5	3 6	5 0	5 6

### 絞り値計算式

### 主な仕様

ガイドナンバー: 1.8 (ISO 100 · m) 2 5 (ISO 200 · m) 3.6 (ISO 400 · m) 関 光 時 間:オート:約1/30,000~1/1,200秒、マニュアル:約1/1,200秒 オート絞り値:AUTO-1:F2.8 (ISO 100) 、AUTO-2:F5.6 (ISO 100) オート有効範囲:AUTO-1:約1m~6.4m、AUTO-2:約0.7m~3.2m オート受光角:約19\* 発 光 間 隔:オート :約0.5~5秒 (アルカリ乾雷池)、約0.5~3.5秒 (ニカド電池) マニュアル;約5秒(アルカリ乾電池)、約3.5秒(ニカド電池) 発 光 同 数:オート : 約280~1,000同(アルカリ要雷池),約100~500同(ニカド雷池) マニュアル:約280回(アルカリ乾電池)、約100回(ニカド電池) 昭 射 角 度: 上下約5.3° 左右約7.0°(35ミリカメラで28mmレンズカバー) シンクロ電圧:9V \* 質: 昼光色(カラー 〈デイライトタイプ〉 及び白黒フィルムに最適) 源:単三形アルカリ乾電池2本またはニカド電池2本 本 体 寸 法:56(W)×93(H)×28(D)mm 本 体 質 量:70g (電池別) ヤット内容:本体、ケース

- \*上記性能は当社試験条件によります。
- \*製品の仕様、外観については予告なく変更されることがあります。
- \*データは電池及び周囲の温度によって差が生じます。
  - ・発光間隔とは、新品電池を使用して、パイロットランプが点灯するまでにかかる最短時間です。
  - ・発光回数とは、30秒間隔で連続発光させ、パイロットランプが点灯するのに30秒かかるまでの累計回数です。